

単眼のとき、fovea で物を見ているかどうかの検査

A. 間接観察法

眼底を直接覗いて検査をせず、他の現象を利用して、間接的に固視状態を知る方法

- a. 角膜反射を利用する方法
 - ①眼位に異常がない場合
(単眼性固視検査)
 - ②眼位に異常がある場合
(両眼性固視検査)
- b. 内視現象を利用する方法
(コージナトル)
 - ①Haidinger's Brushes を利用する方法
(黄斑部の Henle 層の神経線維の放射状走行による内視現象を利用したもの)
 - ②Maxwell 班(略)

B. 直接観察法

眼底を直接見る方法

- a. Visuscope を利用する方法
(固視標付直像検眼鏡)
 - 能動的方法
 - 受動的(自覚的)方法
- b. Euthyscope を利用する方法 — 残像を用いる自覚的方法



ユーティスコープ、オイテスコープのどちら
の呼び方でも OK。

- c. 眼底カメラを利用する方法(略) — 固視標つき無散瞳カメラ 視能学P414、434、436
- d. 細隙灯顕微鏡を利用する方法(略) 視能学P414
- e. 走査レーザー(SLO)検眼鏡を利用する方法(略) 視能学P434